

第30回開催のご挨拶

第30回日本皮膚外科学会総会・学術集会を開催させて頂くことになりました。

30回を記念して、「皮膚外科勉強会発祥の地」の1つである、兵庫医科大学でと思い、本学の講堂：平成記念会館にて行う予定にしております。

兵庫医科大学は、阪神電車武庫川駅西口から西に徒歩3分のところにあります。

阪神電車で大阪梅田からは13分、神戸三宮からは17分、大阪難波からは最短21分であり、甲子園球場の東方に位置し、とても交通の便の良い所です。

学会当日は、甲子園球場でクライマックスシリーズが開催されていると思います？ので、人の混雑は予想されますが、阪神電車は臨時電車をいくらでも出してくれますから、安心です。

ところで、夏の高校野球が、最初に行われて今年には100年目です。高校野球と言えば甲子園ですが、今では、「なんちゃら甲子園！」という会や催しは、随分沢山あって、兵庫県のみならず、全国各地で行われますが、甲子園からすぐの医大ですので、まさに字の如くで、

・・・テーマ演題は、「皮膚外科 甲子園！」

喜びあり、悲しみあり、また、病気を持った患者さんと共に、悪戦苦闘であっても戦い過ごした記録などを、この地で発表して頂きたいと思っています。

既にたくさんの篤い演題の応募を頂きました。ありがとうございます。新入会員の発表も多く、嬉しい限りです。

さて、昨年（2014年）の第29回の本学会は、和歌山医大の山本先生が、多くの企画をされ、特別講演、教育講演、ランチョン・モーニングセミナー、スポンサードレクチャーと盛りだくさんでしたが、今年の学会形式は、「かつての勉強会風」にする予定です。討論時間を充分にとりました。

変わったところは、10月10日12時に、私の「一発芸」を開会の宣言にしたいと思っているところと、この1日目夕方には、学会30周年を記念して、本学理事長の新家莊平先生による特別講演「モナリザの謎」に期待していただきたいと思っています。

その後の意見交換会では、これまたテーマ演題のタイトルに引っかけて、競技？を、と・・・「表皮縫合選手権大会」を企画しておりますが、・・・さて、どうなりますやら？？

何卒、どうぞよろしくお願い致します。

平成27年 9月

第30回日本皮膚外科学会総会・学術集会

会 長 伊藤孝明

事務局長 中川 登

兵庫医科大学皮膚科学教室一同